

大切なものは思いやり

「歯科医師は歯の治療をするだけでなく、命に関わる仕事。予防医療という分野で、今後重要な職業である」と考えている。山田さんは、そこにやりがいと誇りを持つ。最優先にしていることは「人を癒やすこと」。患者が安心できるように、明るさと笑顔を大切にしながら仕事をすすめる。「相手に寄り添う気持ちで癒やしにつながっています」。その言葉は歯医者嫌いの人を減らしたいという思いを感じさせる。

地元を愛して

山田さんの祖父と父親が歯科医師であったため、自分もなるものだと思っていたが、決して歯科医師になれとは言われなかったそう。先代から引き継ぎ、地元密着型の医院として「かかりつけ医」を目指している。



歯科医師
山田 和宏 さん

医療法人社団健生会 しのろ山田歯科医院 院長。豊富な経験とチーム医療で高度で丁寧な治療につとめる。高校時代は昼休み、部活動でバスケットボールに熱中。

プロにおハナシ聞いちゃいます！
おしえて
シゴト人

3月11日に高校2年普通科総合学習「職業人ガイダンス」がありました。社会で活躍する方々に来校いただき、仕事のやりがいや就きたいと思ったきっかけ、仕事の内容などを学びました。講演後、4名の方々に取材し、高校時代や仕事に対する思いなどを聞き、メッセージをいただきました。昨年度の第13号に続き、今回の第17号は17歳新聞連載記事「おしえてシゴト人」を特集します。

17歳新聞

2015
4月

〔第17号〕

編集新聞局員

責任者 編集長 葛西 愛理
顧問教諭代表 横山 学

編集者
宇佐美 舞 谷口 志帆
小倉 幸恵 大丸 音々

新しい発見と
驚くことばかり
局員募集中！

詳しくは局長の宇佐美(6-4)まで

『楽しむ』ということは自分が楽しいだけでなく、他の人に嫌な思いをさせずに「周りも含めて楽しいと思うこと」。高校生活を楽しくしてほしいと話してくれた。



▲防火服を体験する生徒。気分は女性消防士？

後悔から生まれたこと

高校時代を振り返り、後悔していることがある。それは教えてくれる人がいることの「感謝」だ。社会人は基本的にすべてを自ら勉強しなければならない。「やりたいうこともやるべき」とも、本気で頑張ればよかったと感じている。

仕事の魅力と大事な気持ち

消防士の魅力は「感謝される機会が多いこと」。江田さんは消防士を目指す人に「この仕事では命を懸けて市民を守る。だから、消防士になりたい人は覚悟を持ち、文字通りの『一生懸命』になつてくれるとうれしい」とメッセージを送ってくれた。人を思いやる心を第一に持っている。



消防吏員(消防士)
江田 睦 さん

札幌市消防局総務部職員課で消防士長を務める。高校ではバレーボール部に所属。中学生で消防士に憧れる。今では子どもたちの憧れの存在となっている。

経験は器づくりに
歯科医師に必要な資質として、大切なことは人の気持ち。「ありがたい」と一言で頑張つてよかったと感じる。そう「異文化交流や普段読まない本を手にとってみるのも大事」とアドバイスくれた。日常は居心地がよいかもしれない。しかし、非日常をどれだけ経験できるかで、人は器を広くできる。

この仕事は不動産の権利や会社の登記手続の代理人、裁判所に提出する書類作成などさまざま。それだけ多くの知識が問われるため、国家試験は超難関。大槻さんは仕事に必要なことは「思いやりと気配り」と笑顔で話す。大変な仕事だが、それだけ充実感と感謝される機会が多い。高校時代はすべてが社会に出るための準備の時期。「頭と体を動かそう」とエールを送ってくれた。

仕事の魅力

高校2年生のとき、大槻さんの父親が他界したことをきっかけにずっと札幌で住んでいたと思った。司法書士は「街の身近な法律家」。資格を社会に役立てようと、無料相談会や児童養護施設での法律教室などを実施している。



司法書士
大槻 一喜 さん

大槻一喜司法書士事務所を構え、平成27年2月に札幌青年司法書士会幹事長に就任。高校時代は日本史と英語が好きなバスケットボール部員。

街の身近な法律家

自衛官

板垣 達哉 さん



自衛隊札幌地方協力本部 東部地区隊隊長 三等陸佐を務める。高校時代は生物部で虫の研究。体育会系ではないが、3年間朝夕の新聞配達で忍耐力をつけた。

安定から誇りへ

入隊のきっかけは「国防の任を志して」ではなく、「当時は就職のため安定した仕事を求めた」と笑いながら話す板垣さん。陸上自衛隊で最も過酷といわれる「レンジャー」を卒業したとき、達成感と自分への賞賛で涙が出たそう。一緒に教育を受けてきた「同期」という生涯の友ができたことも誇りにしている。

強い信念

自衛官には責任感、協調性、規律心が必要という。これらは勤務するうちに自然と身につく。「私がそうでしたと笑う。笑顔の中にも方向を決めた後の強い信念を感じた。「経験は自分探しの旅」という言葉が印象に残った。板垣さんのように自分を見つめられる仕事にチャレンジするのもいいだろう。

♡シロクマ赤ちゃん誕生♡

昨年12月に生まれたララの8頭目となる赤ちゃんを4月から一般公開。飼育員の清水道晃さんは「今しか見られない赤ちゃんをたくさんの人に見てもらいたい」と、ブログ『しろくま通信』を配信。(写真提供:札幌円山動物園)

取材先のいま

新聞局では第10号(平成25年9月発行)でホッキョクグマの双子「ポロとマル」で話題となった円山動物園取材し、園長の工夫や飼育員の深い愛情と責任感を学んだ。今年もまた、ホッキョクグマのアイドルが誕生。秋には新施設「アフリカゾーン」をオープン予定。円山動物園は「楽しい、かわいい」だけでなく「教育施設」の一面もある。季節を感じるイベントにも注目して行ってみよう。お得な年間パスポートには特典もいろいろ。

新入生のみなさんへ

入学おめでとうございます。入学してまだ数日ですが、高校生活は慣れましたか？大谷には全国大会出場といった目標に向かって部活動を頑張る人、将来の夢を実現させるため熱心に勉強をする人、美術や音楽など芸術面の表現力を磨く人など色々な分野で頑張っている人がいます。みなさんもぜひ、高校生活で頑張れることやチャレンジしたいことを見つけ、互いに切磋琢磨できる友だちをたくさん作ってください。

新聞局ではおよそ3ヶ月ごとに17歳新聞を発行しています。職業人(シゴト人)から学んだこと、仲間や先生の紹介などを掲載しています。新聞を通してみなさんの手助けができたかと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

2015年4月19日(日) & 5月17日(日)
Clover Concert vol.1 & vol.2
～札幌大谷高校音楽科メンバーによる名曲の調べ～
会場: カワイ札幌コンサートサロン「ChouChou (シュシュ)」

生徒と先生によるコンサート

午前の部 10:30 開場 11:00 開演
午後の部 13:30 開場 14:00 開演



第9回 吹奏楽局スプリングコンサート

4月29日(水・祝) かでる2・7ホール 15:30開場 16:00開演

